

< ご注意 >

- ・本説明は「Microsoft Windows XP」と「Windows Media Playerバージョン10」を元にして解説しています。他のOS、Media Playerのバージョンが異なると、操作に若干違いが出てきますのでご了承ください。
- ・本作業で作成したデータを個人的な用途でなく、商業的またはサービスの目的で使用することはできません。これに違反することは、国内著作権法に触れる行為になります。
- ・録音した内容を個人的に使用する目的以外に無断複製することは法律で禁止されています。

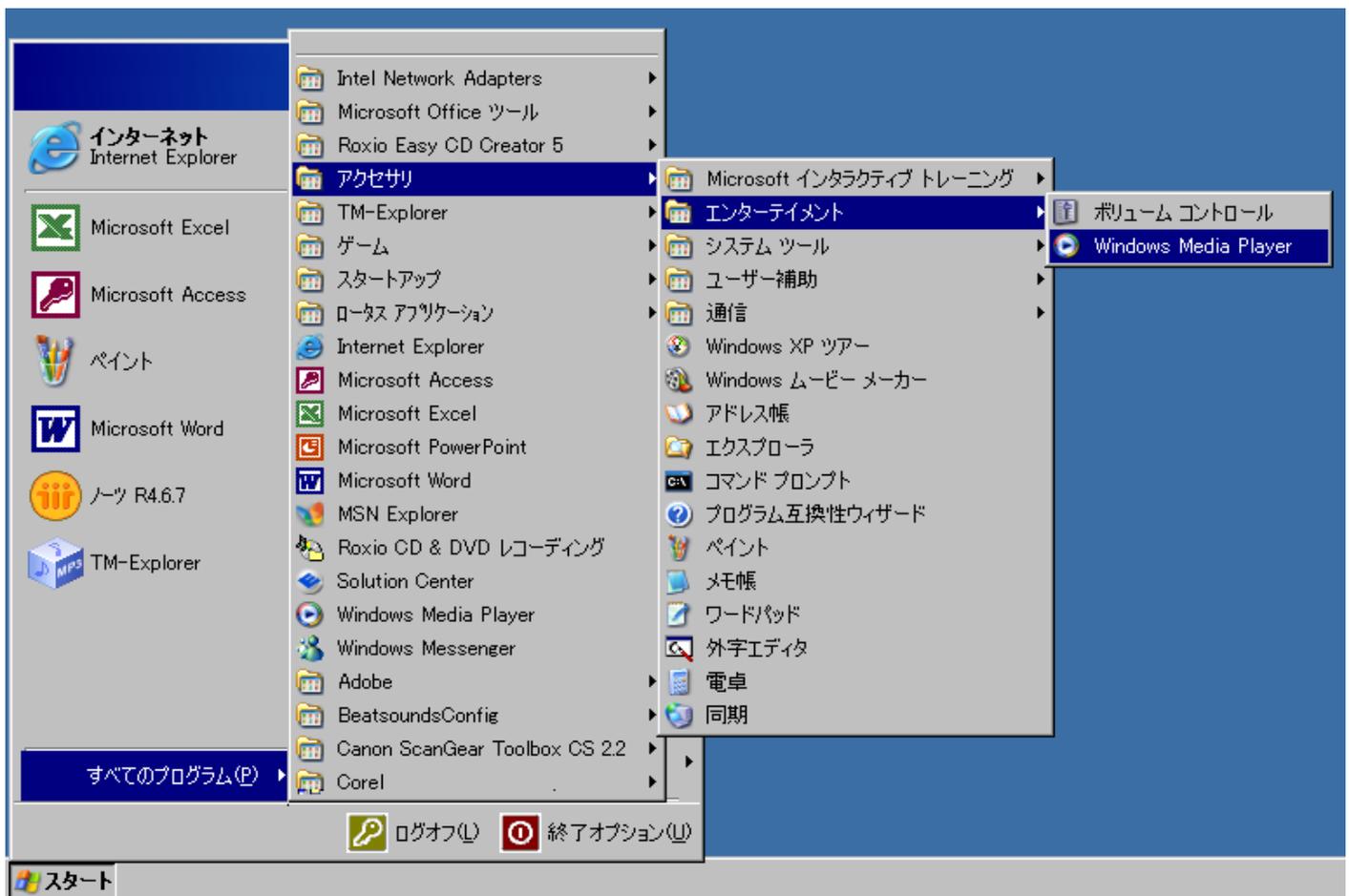
「Microsoft Windows XP」及び「Windows Media Player」は米国Microsoft Corporationの登録商標です。

< 作業の主な流れ >

- ・CDの音データを、一旦PC(コンピューター)に取り込みデータ化します。
CDデータを直接TalkMasterにコピーしても使用できません。
- ・Windows Media Player を使用し、PC側に取り込んだデータをTalkMaster側にコピーします。

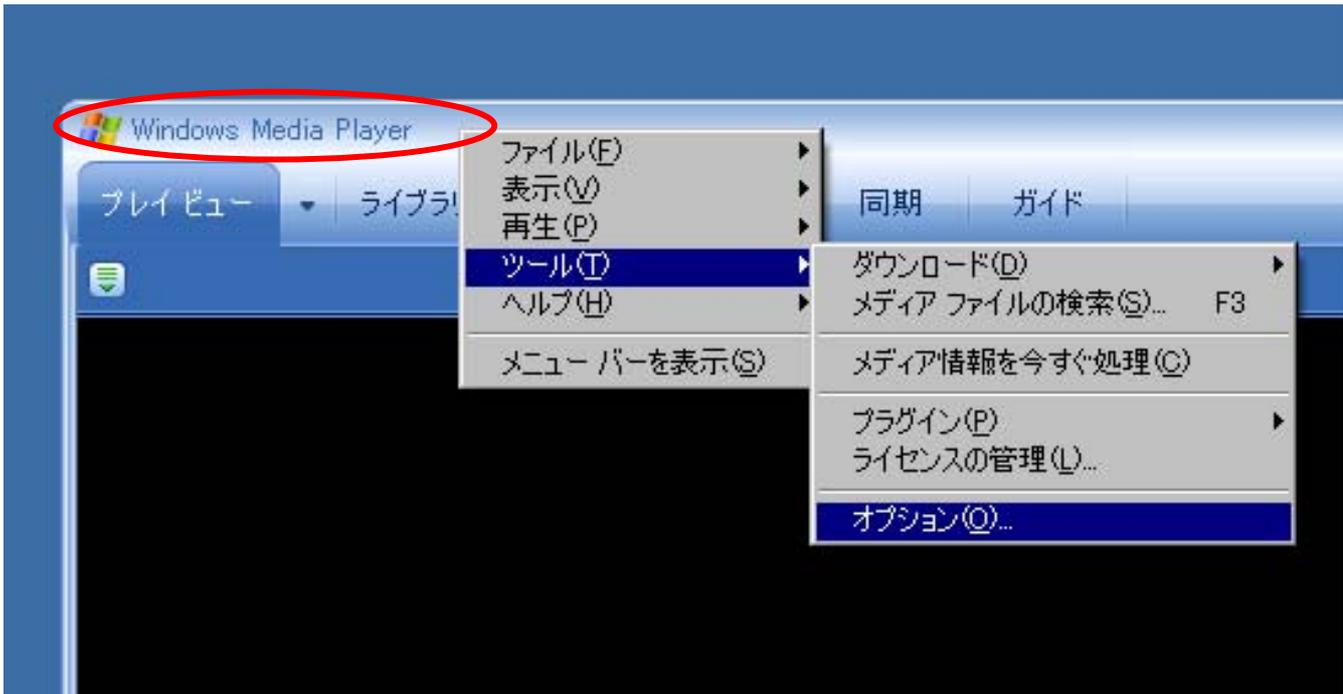
[1] "Windows Media Player"を起動します。

「スタート」ボタンを押し、「すべてのプログラム」を選択
「アクセサリ」 「エンターテイメント」 「Windows Media Player」



[2] 現在の設定を確認・変更します(この[2]の操作は、初めの一回のみ行います)。

Media Player 上部(丸枠部分)を 右クリックします 「ツール」 「オプション」を選択。



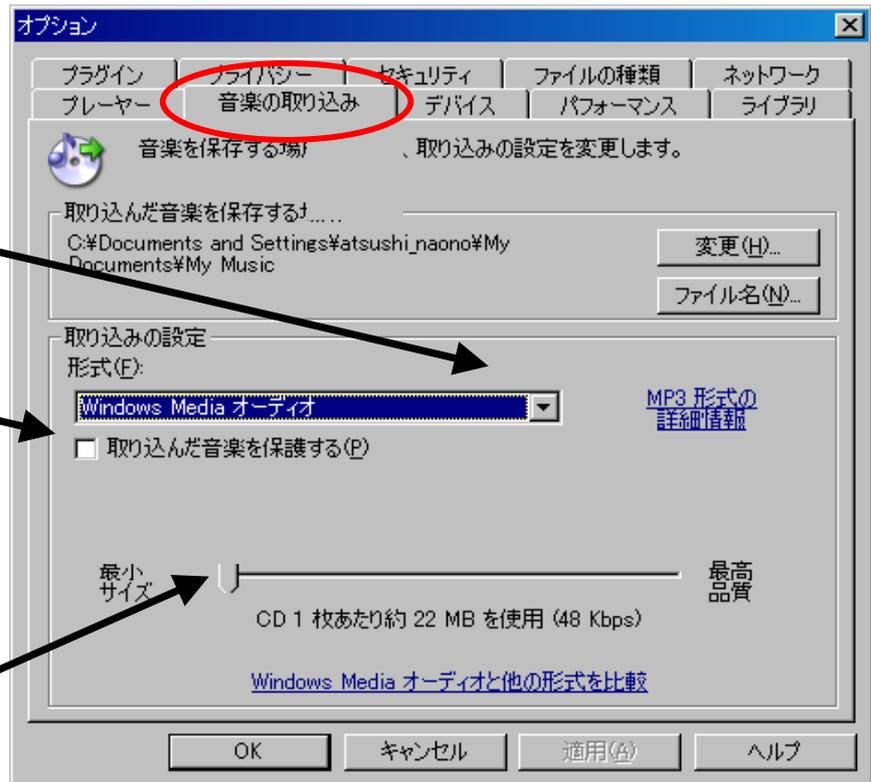
「音楽の取り込み」を選択

「 」ボタンを押して、
[Windows Media オーディオ]
又は
[MP3を選択]

「取り込んだ音楽を保護する」
のチェックを外します。

設定を終えたら、「OK」ボタン
を押します。

補足
このスライダースイッチを左側に
移動させると、音質は落ちますが、
TalkMasterに取り込める時間が
長くなります。



ご注意

この「取り込んだ音楽を保護する」のチェックがONの状態で作成されたデータは、TalkMasterでは再生できません(PC上でのみ、再生可能です)。TalkMasterでデータを再生する場合は、必ずチェックを外した状態でデータを取り込む必要があります(チェックを外しても、過去に取り込んだデータに対しては無効ですので取り込み直す必要があります)。

[3] 音楽CDのデータを、PCに取り込む準備をします。

Media Player 画面内の 「取り込み」 ボタンを押します。



[4] 取り込みたいCDをPCにセットしてください。

[5] CDをセットすると、Media Player の空白部分に、取り込みたいデータのリストが表示されます。

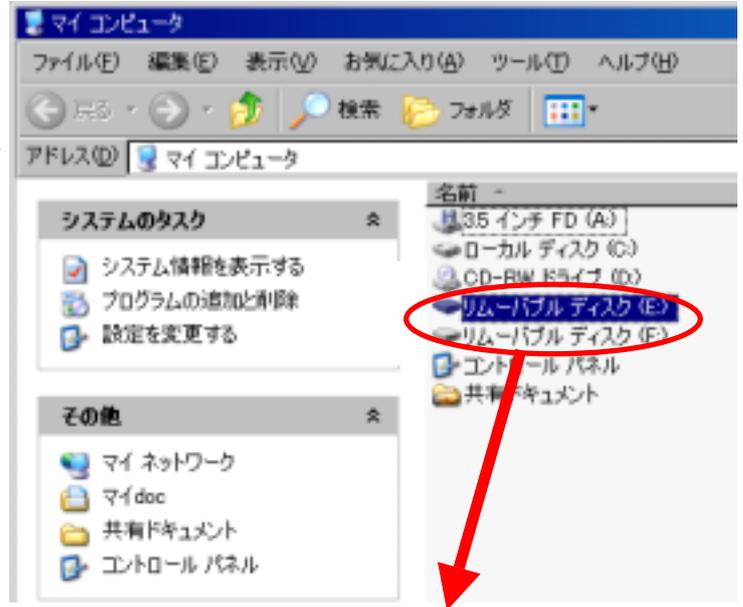
取込み不要ファイルは、 内のチェックを外します (全て取り込みであれば、直接 を実行します)。
取込みたいファイルが決定したら、「音楽の取り込み」ボタンを押します。
PCがデータの取り込み作業を開始します。



[6] TalkMasterをPCに接続し、取込んだデータのコピー先(TalkMaster)の準備をします。

接続すると自動的に画面が開くことがありますが、閉じてください。

TalkMaster側のコピー先を決定します。
「スタート」ボタン 「マイ コンピュータ」
「リムーバブル ディスク」を選択します。
通常アルファベットが若い方が、内蔵メモリです。



今回の説明では「リムーバブルディスク(E)」を選択し、TalkMasterの内蔵メモリを選択します。

PCによって、ドライブ名は変わります。
詳しくは取扱説明書「パソコン接続」の項をご参考ください。

表示され内容は、TalkMasterの状態によって変化します。

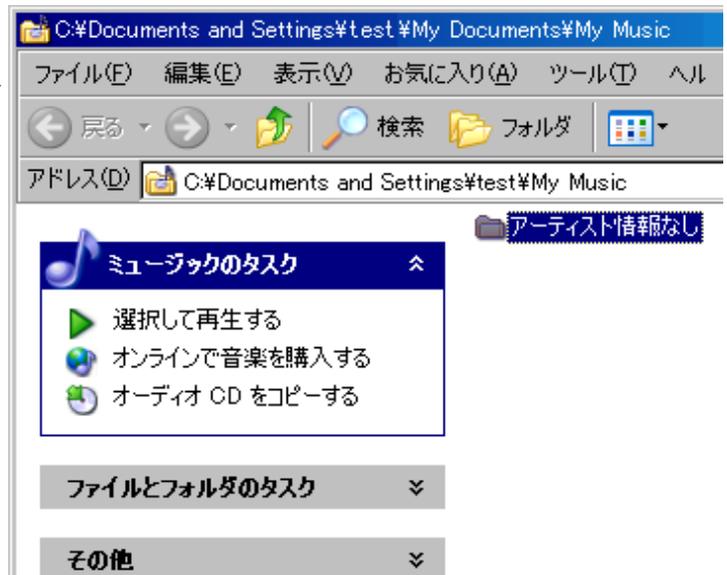


[7] PC側に取り込んだデータ側(コピー元)を選択します。



PCに取り込まれたデータは、PC内の「マイ ミュージック」に保存されています。

「スタート」ボタン 「マイ ミュージック」

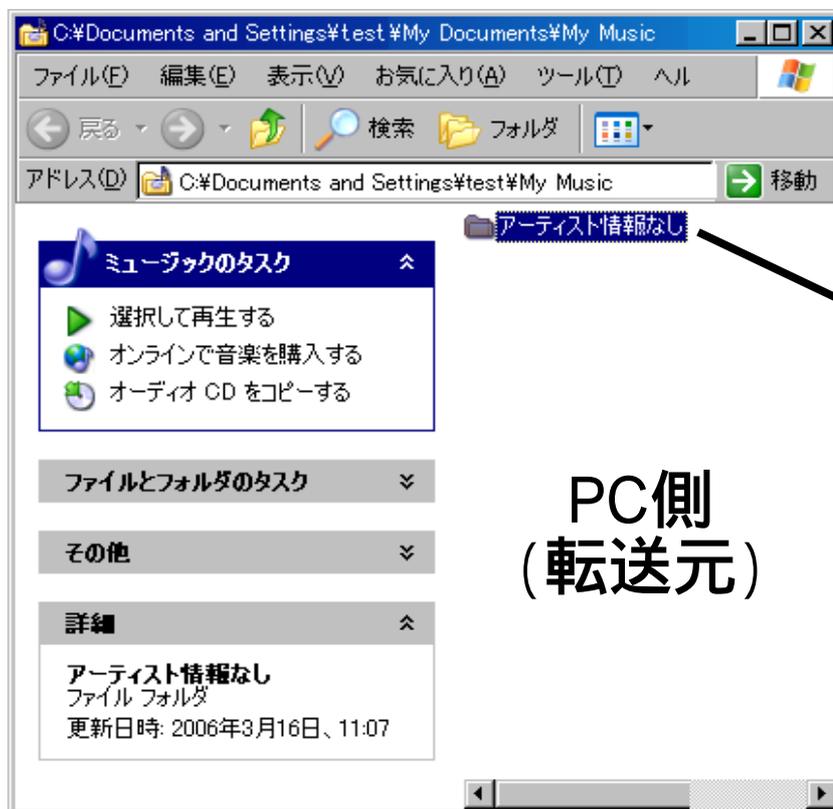


[8] PCに取り込んだデータ側をTalkMaster側にコピーします。

「マイ ミュージック(My Music)」に記録されたデータを、TalkMaster側にコピーします。

コピーが終われば、作業完了です。

安全な取り外しを行い、PCよりTalkMasterを切り離してください。



PC側
(転送元)



TalkMaster側
(転送先)

以上